

学生人材バンクによる 地域国際化の推進

現代的教育ニーズ取組支援プログラム



学びング・キャンパス@関西外大

学生人材バンク派遣事業

教員養成プロジェクト

小中一貫英語教育

教育・学習支援

地域国際化

KANSAI GAI DA I

関西外国語大学





学校法人 関西外国語大学

<http://www.kansai-gaidai.ac.jp>

(中宮学舎) 関西外国語大学 大学院・外国語学部・関西外国語大学短期大学部 英米語学科
〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町 16 番 1 号 TEL (072)805-2801(代) FAX (072)805-2890
(穂谷学舎) 関西外国語大学 国際言語学部・関西外国語大学短期大学部 国際コミュニケーション学科
〒573-0195 大阪府枚方市穂谷 1 丁目 10 番 1 号 TEL (072)858-0021(代) FAX (072)858-3331

教職に対する強い使命感の育成

教職課程を履修している学生が、早期段階から、小学校、中学校、高等学校等の学校教育現場を訪問し、各種学校教育活動の補佐、支援を行うなど、児童生徒や教職員との触れあいを通じ、組織的・系統的な学校教育体験を積むことにより、学校教育活動全般についての理解を深め、教職に対する強い使命感や責任感を育成します。

教職に関する優れた実践力の育成

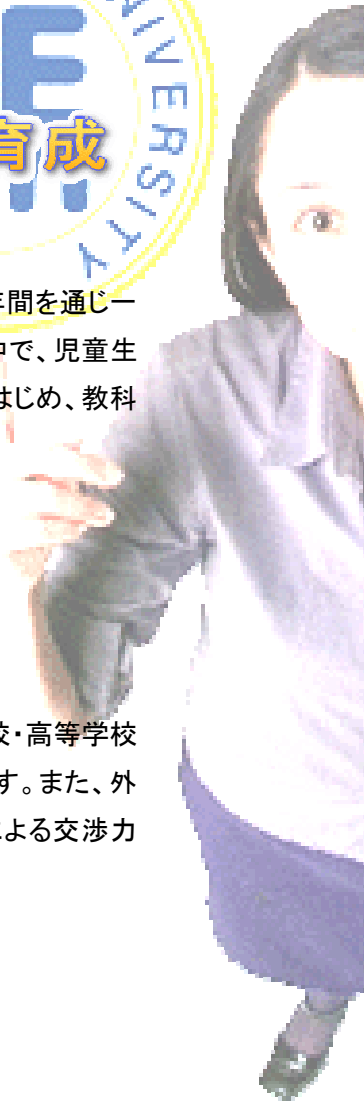
教職課程を履修している学生が、小学校、中学校、高等学校等の学校教育現場へ年間を通じ一定期間訪問し、児童生徒の学習活動、特別活動や教科外活動等に係り合いを持つ中で、児童生徒理解や教育課題に対する理解を深めるとともに、教育についての課題解決能力をはじめ、教科指導、生徒指導、学級指導等に係る実践力を育成します。

英語運用能力の育成

教えるための英語力として、教職課程を履修する学生、現職小学校教員、現職中学校・高等学校英語教員それぞれに応じた到達目標を示し、必要とされる英語運用能力を育成します。また、外国語指導助手等との効果的なティーム・ティーチングを実施するために必要な英語による交渉力や人間関係構築力を育成します。

英語授業力の育成

授業設計、教材研究・開発、教授法(指導法)、評価法、授業分析法、授業運営・経営等、英語の授業を最適化するために必要な授業力を重点的・系統的に育成します。



人間関係構築力の育成

教職課程を履修している学生が、学校教育現場で年間を通じ児童生徒と直接触れあったり、教職員と活動を共にしたり、また、地域の方々との交流を深めたりすること等により、様々なレベルでの円滑な人間関係を構築することができる能力を育成します。

小中一貫英語教育の推進支援

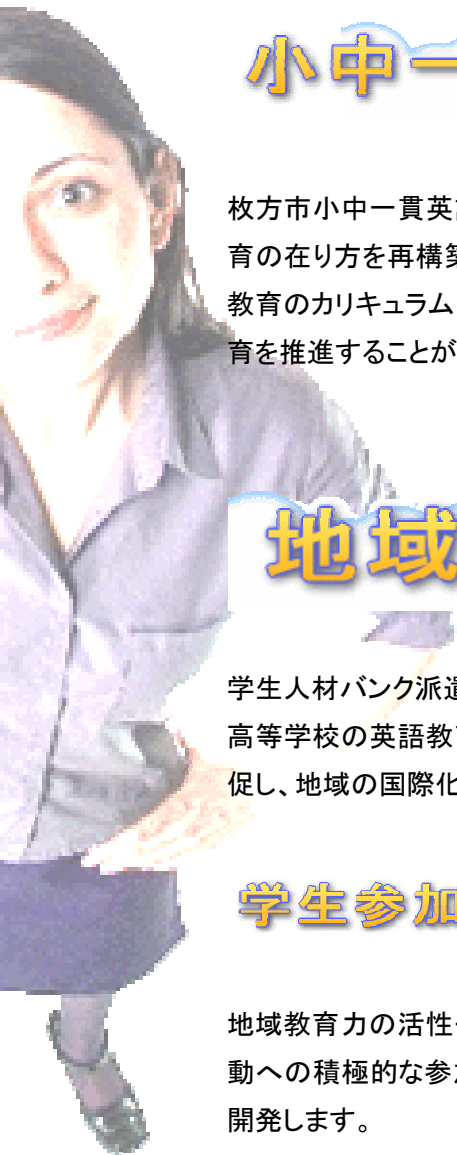
枚方市小中一貫英語教育特区事業の推進を支援するために、従来の中学校レベルでの英語教育の在り方を再構築し、小中一貫英語教育の新規フレームワークを策定する等、小中一貫英語教育のカリキュラム、指導法および教材・教具等の研究・開発を行います。また、小中一貫英語教育を推進することができる人材を育成します。

地域国際化の推進支援

学生人材バンク派遣事業や交換留学生の学校訪問や交流会等により、地域の小学校、中学校、高等学校の英語教育や国際理解教育を支援・推進するとともに、地域の方々の積極的な参加を促し、地域の国際化を一層推進します。

学生参加による地域教育活性化プロジェクト

地域教育力の活性化を図るために、学生人材バンク派遣事業をはじめとした学生の地域教育活動への積極的な参加を推進するとともに、人材有効活用の在り方や人材育成の方策等を研究・開発します。





「学生人材バンクによる地域国際化の推進」

📎 関西外国語大学を卒業し、現職教員として全国各地の小・中・高等学校で活躍されている教員の数は、中学校教員約 600 名、高等学校教員約 700 名、計約 1300 名にもものぼっています。(平成 18 年 10 月現在)

📎 本学では、教職課程に係る教育環境の強化・整備を行い、教職に対する強い使命感や優れた実践力を有する中高の英語教員や小学校英語教育を担当・推進することができる小学校教員を継続的に養成・輩出するために、平成 16 年度から、「学生人材バンク」派遣事業を実施してきました。

📎 この度、本学の「学生人材バンク」派遣事業を中核に位置づけた大学改革推進、教員養成推進及び学生の参加による地域国際化推進プロジェクトである『学生人材バンクによる地域国際化の推進』プログラムが、国の平成 18 年度の現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代 GP）として選定されました。

プログラムの概要

📎 教職課程履修生を対象に実施する教員養成プロジェクトの学生人材バンク派遣事業をさらに発展させ、地元枚方市の小中一貫英語教育特区事業等への学生参加及び教育支援により、教員養成に係る環境を強化し、より優れた人材を教育界へ輩出するとともに、以下の取組により、地域国際化の推進を図り地域活性化に貢献するための各種教育プログラムを実施します。

📎 授業支援

小・中学校の英語や総合的な学習の時間での国際理解教育等にティーチング・アシスタント等として学生を派遣し授業支援を行います。

📎 交流・学習支援

学生が児童生徒の学習支援を学校訪問や e-Learning 等により実施します。また、児童生徒、保護者、教職員、地域住民等が外国人留学生と日常的に交流する機会を設けるなど、異文化間コミュニケーションや国際理解教育を推進します。

📎 研修支援

学生と現職教員を対象に、小中一貫英語教育と国際理解教育に係る研修を本学及び海外連携大学で実施し、英語運用能力と授業力の育成を図り、指導的役割を担う人材を育成します。



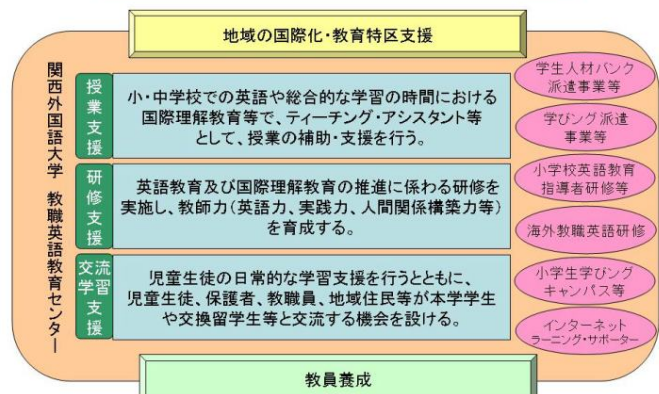
【写真 1:小学校英語模擬授業】

プログラムの目的

📎 外国語教育及び国際理解教育に係る本学の人的、物的、教育的資源や環境、教育研究力、教育実践力等を広く地域社会へ還元することにより、枚方市小中一貫英語教育特区事業の推進支援をはじめとする地域社会の国際化に寄与します。

📎 本学の教員養成及び教職英語教育に係る各種教育条件や教育環境等を整備・強化することで、教職に対する強い使命感や優れた実践力を有する中学校、高等学校の英語教員や、小学校英語教育についての豊かな実践経験を有する人材を養成します。

学生人材バンクによる地域国際化の推進



【図 1:学生人材バンクによる地域国際化推進プログラム概念図】



学生人材バンク派遣事業

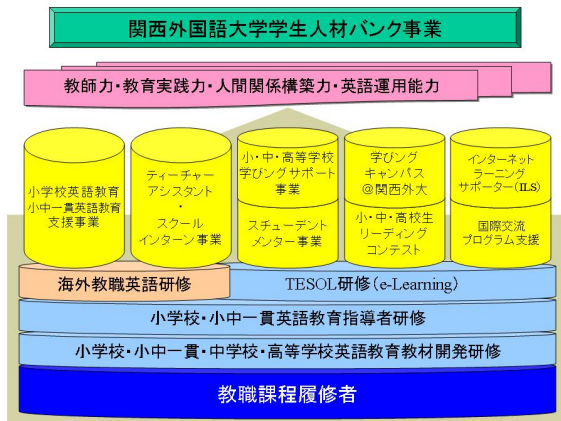
📌 教職を目指す学生に対し、学校教育現場で児童生徒や教職員と主体的な関わり合いを持つ機会を継続的に提供することにより、英語教員として必要な教師力（「教えるための英語力」や人間関係構築力等の「総合的な人間力」）の育成を図ります。特に、教育専門職に求められる確かな授業力を育成するための各種プログラムを開発・実施します。

📌 本学教職課程に係る教育環境の強化・整備を行うとともに、本学の有する人的、物的、教育的資源や教育研究力等を広く地域社会へ還元します。

📌 教職を目指す本学学生及び現職教員の英語教育や国際理解教育に係る資質・能力の一層の向上を図るための各種研修プログラム等を実施し、英語教育及び国際理解教育の推進・改善を図ります。

なお、学生人材バンク派遣事業に参加することができる学生は、本学所定のオリエンテーション及び教職英語教育センターが実施する各種研修講座を受講し、一定の成績を修めた者としています。

また、本事業は教職課程の強化・整備の一環として実施するもので、派遣される小・中・高等学校等で年間を通じ一定時間の活動を行った場合には、活動実績報告書に基づき、卒業所要単位の一部として認定することができるよう制度化されています。



【図 2:学生人材バンク派遣事業取組概要】

📌 小学校英語活動及び国際理解教育等に係る授業支援(小学校英語活動支援・枚方市小中一貫英語教育授業支援)

枚方市内の小学校を中心に、小学校英語活動等の早期英語教育を実施している学校でのティーチング・アシスタントとして、毎週 1 回英語の授業を担当します。また、授業実施のための、教材やカリキュラムの研究・開発、公開授業等も行い、児童が積極的に英語を使った活動に係わり、英語を学ぶことの意義や有能感を体得することができる授業を担当の先生といっしょに実施しています。その他、小・中・高等学校の英語及び国際理解教育等に係る学びングサポート事業やスクール・インターンシップ事業



【写真 2:小学校英語活動支援】

により、大阪府内、京都府内、兵庫県内の各学校での授業支援等の学校教育支援活動も行っています。

📌 小学校英語活動指導者養成研修講座及び資格認定

小学校における英語教育及び国際理解教育の推進を支援するために、本学学生、現職小学校・中学校教員及び教育委員会・教育センターの指導主事等を対象に、早期英語教育に係る基本的な知識や教授法・指導技術を習得させるとともに、英語運用能力の育成を図っています。なお、本研修講座の受講を修了した者を対象に、本学が別に定める「小学校英語活動指導者認定試験」を実施し、合格者には、「関西外国語大学小学校英語指導者認定証」を発行しています。



【写真 3:小学校英語活動指導者養成研修講座】



英語教育及び国際理解教育支援研修講座

英語教育及び国際理解教育に係る各種教育課題や指導スキルの向上をめざし、「英語によるプレゼンテーション活動の効果的な指導法」、「ドラマ・メソッドの効果的な導入」、「インターネットやパソコンの活用」「外国語指導助手等との効果的なチーム・ティーチングの実施」等をテーマに、本



学学生及び現職小・中・高等学校教員等を対象に短期集中研修やワークショップを実施しています。

【写真 4:英語によるプレゼンテーション指導研修】



スチューデント・メンター

スチューデント・メンター(Student Mentor 良き学生指導者)は、児童生徒の個別学習を支援するためのプログラムです。本年度は、高大連携プロジェクトの一環として府立高校生を対象に、英語力スキルアップ支援(TOEFLのスコアアップ)を目的として、スチューデント・メンターが一对一の個別指導を継続的に実施し、高校生の英語力の飛躍的な向上を図ろうとするものです。

TOEFL 受験対策のための支援講義を実施するとともに、日常的に高校生の英語学習に関するサポートを電子メール等を通じて行う中で、教職をめざす学生の英語指導力の育成を図り、英語教員としてより高度な実践的力を有する人材の育成を行います。



小中学生学びングキャンパス@関西外大

関西外国語大学の人的・物的な環境を活用し、



枚方市内の小・中学生の英語(外国語)教育及び国際理解教育の推進を支援するために、

【写真 5:国際・フェスティバルでのインタビュー体験】

留学生との交流体験活動等を通じて、実際に英語を使ったり異文化に触れあったりする機会を提供しています。



「宿泊英語漬け特訓道場」(中学生宿泊セミナー)

次代を担う中学生が、英語を学ぶことの喜びや英語を運用することの楽しみを体感し、英語によるコミュニケーション能力や豊かな人間性、自ら未来を切り拓く力を養うために、夏期休業期間を利用し、本学キャンパスと国際交流・セミナー・ハウスで、大阪府内の中学生を対象に、学生人材バンクの学生が企画・運営を行い、一泊二日の「宿泊英語漬け特訓道場」を実施しています。

英語劇の作成と発表、フリスビーやバスケットボールなどの軽スポーツ活動、インターナショナル・クッキング、天体観測、映画鑑賞、インターネット研修等、全て英語で実施される盛りだくさんのプログラムを用意しています。



【写真 6:英語漬け特訓道場でのドラマの発表】



TESOL e-Learning Course for Kansai Gaidai (TeCK)

教職課程を履修している学生の英語授業力(教授スキルやクラスマネジメント等)と英語運用能力を中心とした教師力の育成を目的とし、本学教職英語教育センターとオーストラリアのフリンダーズ大学(サウスオーストラリア州アデレード市)IELI(Intensive English Language Institute)とが共催で実施する TESOL 英語教員養成プログラムです。

本講座は、教職英語教育センターとフリンダーズ大学が、関西外国語大学の学生をターゲットに共同開発した TESOL 英語教員養成プログラムを



用い、フリンダーズ大学の専任教員が、ライブビ



【写真 7:フリンダーズ大学の教員による TeCK 講座】

デオ講義を通じ、直接、本学学生を指導するというユニークな講座です。

◎ 教職英語教育研修(海外授業実習)

サウスオーストラリア州アデレード市内の小中高等学校で、授業実習やティーチング・アシスタントを行います。フリンダーズ大学で、教えるための英語力と指導力育成のための各種研修を受け、現地の学校での授業観察、授業実習やティーチング・アシスタント実習を系統的・重点的に配列しています。「教える」ために「学び」、「学ぶ」ために「教える」集中 ELT プログラムです。なお、プ



【写真 8:ブライトン・ハイスクールでの授業実習】

ログラムの最適化を図るために、e-Learning による、事前・事後研修も必修として位置づけています

◎ インターネット・ラーニング・サポート(ILS)プログラム

府立高等学校等とのライブビデオディスカッション等、ICT を活用した授業支援や遠隔協同学習を実施しています。「人種差別問題」や「環境問題」等のグローバル・イシューを取り上げ、英語によるプレゼンテーションやディスカッション等のコミュニケーション活動を通じ、双方向型の課題解決学習を実施しています。その他、高等学校等の放課後の時間帯を利用した学習支援活動も実施します。

◎ 教職英語教育フィールド・ワーク

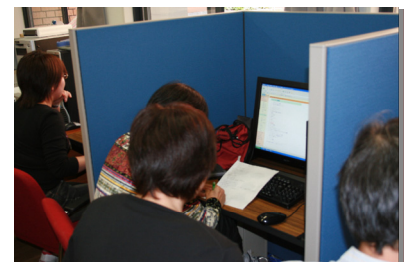
小・中・高等学校における英語教育等の実施状況をつぶさに観察し、学校教育の実態把握に努めるとともに、教育課題に関する知見を深め、教職に対する強い使命感や優れた実践力を育成することを目的に、教職英語教育に係るフィールド・ワークを、大学との連携校で授業の一環として実施しています。



【写真 9:枚方市内の小学校 6 年生とオーストラリア、アデレード市内の小学生とのライブビデオ会議における通訳支援(教育実践力の育成)】

◎ マルチメディア教材研究・開発実習

授業分析やニーズアナリシスに基づき、本学学生と現職教員とが協同で小中一貫英語教育のためのカリキュラム及び教材の研究・開発を行っています。開発した教材等はライブラリー化し、広く普及を図っています。



【写真 10:学生と現職教員による教材協同開発】

その他、調査研究やフォーラム等を実施します。

年度別重点取組課題

平成 18 年度 (第一年次)

■「小中一貫英語教育カリキュラム及び教材等の研究・開発」

平成 19 年度 (第二年次)

■「小学校英語活動指導者養成研修のカリキュラム及び認定制度の構築」

平成 20 年度 (第三年次)

■「地域国際化推進プログラムの充実」

■「教職課程カリキュラムの整備・強化」